

加賀電子（株）環境事業部としての 環境機器導入支援

太陽光発電システム導入の概要

2014年4月10日
加賀電子株式会社(東証1部:証券コード8154)
〒101-8629 東京都千代田区神田松永町20
<http://www.taxan.co.jp>

CONFIDENTIAL

加賀電子のエコシステムの特徴



エコに関するあらゆるものを、お客様のご要望に合わせてご提案致します。また、各種補助金の活用に伴い、ご提案申し上げます。

LED照明

40Wの蛍光灯を同等の照度のLEDに変えるだけで、電力消費量は半分以下になります。電気料金=コストですので、コスト削減に寄与できます。

太陽光発電システム

平成25年度の売電価格は36円（税込37.8円/全量売電が条件）グリーン減税が適用されれば、初年度に一括償却も可能です。買電価格は17円前後ですので、エコでありながら利益率の高いビジネスとも言えます。

蓄電池

突然の停電にはUPSを対策。計画停電や有事の停電対策には、中・大型の蓄電池を提案します。物流管理にはPOSが使われていると思いますので、停電時でも入出荷が滞る事のないシステムを構築出来ます。

空調

15年くらい前の空調機器が入って居る拠点があれば、最新の空調に変える事で、電力使用量は半分以下になる可能性があります。LED照明同様にコスト削減に寄与できます。

エネルギーの見える化

施設内の電力使用量を監視する事で、電力料金=コストと言う事を従業員の皆様に認識して貰う事が出来ます。無駄な電気は積極的にOFFするようになります。

EMS(エネルギー・マネジメント・システム)

見える化に加えて、空調・照明を中心に、エネルギーを効率よく制御することで、デマンド値を超えない様に出来ます。高圧デマンド契約をする拠点に導入すれば、契約料・電気量削減が可能になります。

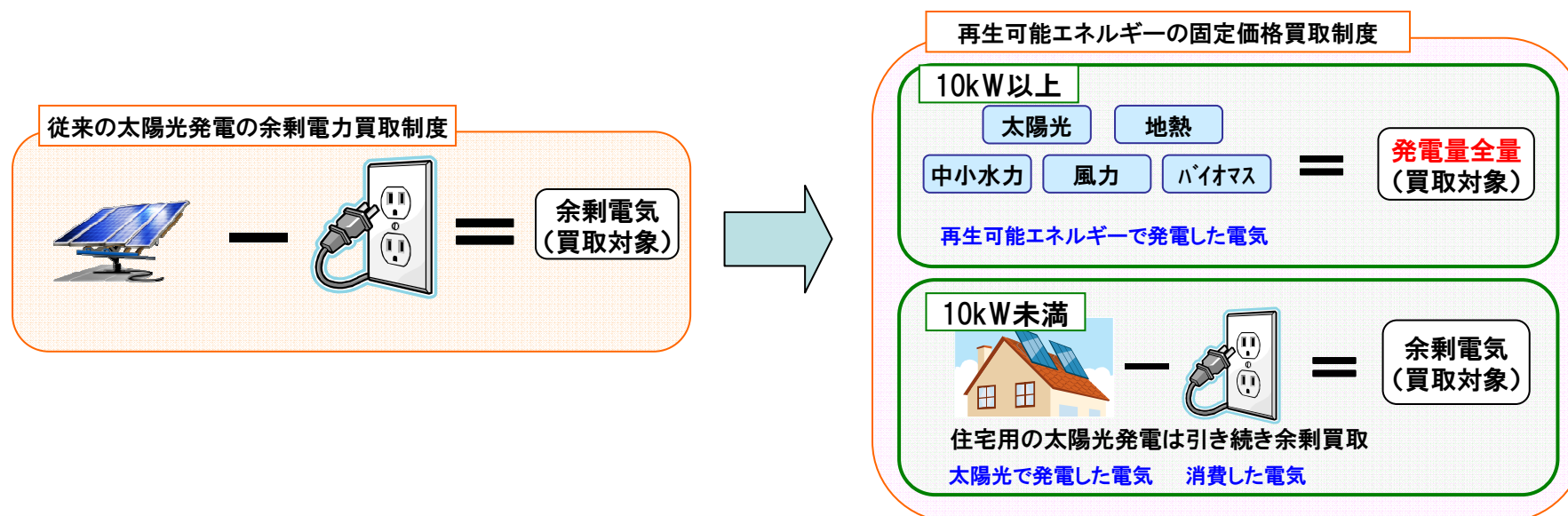
固定価格買取制度 (FIT) とは？

■ 2011年8月再生可能エネルギー特別措置法案が成立。

…2012年7月1日より実施。

固定価格買取制度 (*Feed-in Tariff* “FIT”) とは、太陽光、風力などの再生可能エネルギーによって発電した電気を、電気事業者(電力会社)に一定期間、一定の価格での買取を義務付ける制度。

■ 従来の余剰電力買取制度と全量買取制度の違い



固定価格買取制度について

・固定価格買取制度とは？（10kW以上の発電設備）

●電力会社との一般的な太陽光の系統連系区分

連系区分	低圧連系	高圧連系	特別高圧連系
設備容量	～50kW未満	50～2MW未満	2MW以上
電圧区分	600V以下	600V越、7,000V以下	7,000V越え
公称電圧	100V, 100/200V 415V, 240/415V	3,300V 6,600V	11,000V, 22,000V, 33,000V
受電設備	低圧配電線 柱上変圧器で降圧 して配電 100・200V	高圧配電線 配電用変電所から柱 上変圧器まで 6,600V	送電線 2次変電所から送電 線で 33,000・66,000V
需要家	住宅・商店	小規模工場・ビル	大規模工場
太陽光発電 の連系契約	低圧連系 単相3線・三相3線	高圧連系 三相3線	特別高圧連系 三相3線・中性点接地
受変電設備 のイメージ			

●固定買取制度の概要

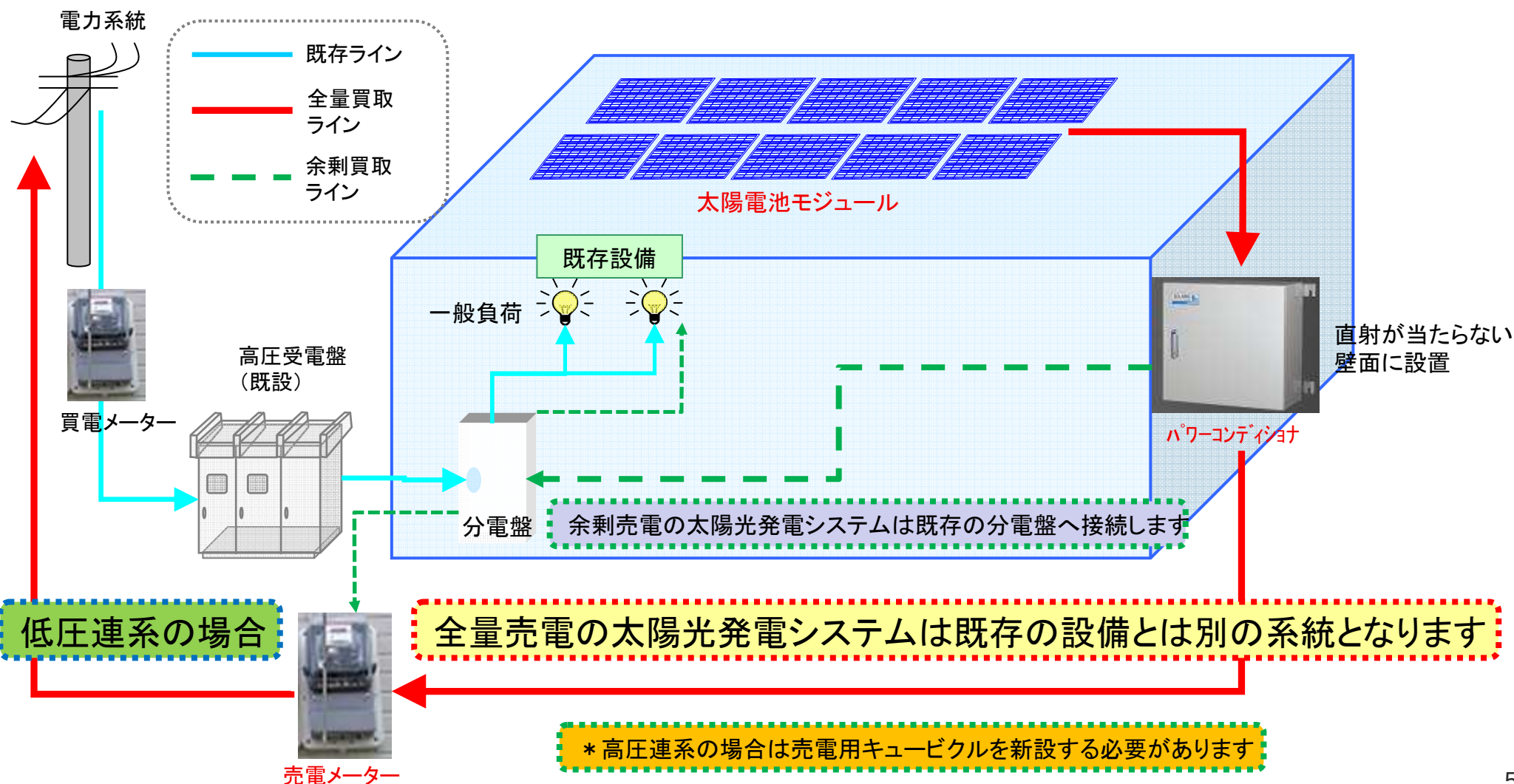


太陽光	10kW以上	10kW未満	10kW未満 (ダブル発電)
調達価格	32円+税	37円	30円
調達期間	20年間	10年間	10年間

- * 2012年7月より実施
- * 2014年度 買取価格32円+税
(2013年度の買取価格は36円+税)
- * 毎年買取価格は見直されます
- * 10kW以上の設備の場合、全量or余剰売電を
選択可能

* 系統連系とは送電線へ接続する事

システム概要(全量買取制度と余剰買取制度の違い)



太陽光発電システムの特徴

1. エネルギー源。エネルギー源が太陽光であるため、基本的には設置する地域に制限がなく、導入しやすいシステムといえます。
2. メンテナンスフリー。システムの的に可動部分が少なく、一度設置すると発電などは自動的に行われ、機器のメンテナンスはほとんど必要としません。
(高圧連系の場合は定期交換部品、保守等必要となります)
3. 用地を占有しない。土地の有効活用。
屋根、壁などの未利用スペースに設置できるため、新たに用地を用意する必要がありません。また遊休地の有効活用にもなります。
4. 非常用電源として。災害時などには、貴重な非常用電源として使うことができます。

太陽光発電の導入事例



工場の屋上に



倉庫の屋上に



病院などの屋上に



マンションの屋上に



遊休地などの空き地に



飛行場や公共施設に

様々な用途で太陽光発電が広がっています。